

平成21年11月11日

## 「JR北海道文化財団」を設立します

JR北海道では、会社発足以来、地域との様々な文化交流活動として、鉄道技術館における鉄道に関する歴史的資料の展示・公開、当社所有の美術・芸術作品を活用した文化事業並びに駅等を含めたコンサートを実施してきました。

この度、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の改正を受けて、これらの文化活動を推進し、更なる北海道の文化・芸術の向上に寄与することを目的に、以下の内容で「一般財団法人 JR北海道文化財団」を設立します。

### 1 当面の主な事業内容

北海道鉄道技術館の管理・運営

(所在地 札幌市東区北5条東13丁目 JR苗穂工場内)

桑園・JRふれあいコンサートの運営

(開催場所 当社本社ビル1F)

流山温泉敷地内の彫刻公園(ストーンクレージの森)の維持・管理

(所在地 北海道亀田郡七飯町字東大沼294-1)

### 2 設立者

北海道旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 中島 尚俊  
彫刻家 流 政之氏

### 3 組織

評議員 坂本 眞一(当社相談役)  
白井 幸彦(札幌駅総合開発(株)代表取締役社長)  
國松明日香(彫刻家)  
佐々木亮子(財団法人北海道体育文化協会理事長)  
相馬 秋夫(北海道立近代美術館館長)  
西村 善信(公益財団法人札幌交響楽団専務理事)

#### 役員

理事長 小池 明夫(当社代表取締役会長)  
専務理事 高橋 一宇(札幌交通機械(株)元相談役)  
理事 大石 正人(札幌駅総合開発(株)常務取締役総務部長)  
勝見 渥(当社アートデザイン企画室長)  
菅野 光洋(当社取締役総合企画本部副本部長)  
島田 修(当社取締役総務部長)  
杉原 澄代(環境デザイナー)  
監事 沖村 幸夫(税理士)  
林 裕司(弁護士)

4 事務所所在地 札幌市中央区北11条西15丁目1-1(当社本社ビル1F)

5 設立予定日 平成21年12月1日(火)

## 北海道鉄道技術館

北海道鉄道技術館は、苗穂工場内にある最古（明治43年：1910年建造）の建物でレンガ造りの倉庫を改装して昭和62年にオープンしました。鉄道に関する数多くの資料をはじめ、運転シミュレーター、「おおぞら」で使用していたキハ82特急気動車実物運転台や列車のエンジン模型などを展示・公開しています。

最近では、テレビや雑誌において、無料で見学できる旨が紹介されていることから、入場者数は増加傾向にあり、札幌市内の隠れた観光スポットにもなっています。

また、この建物は、昭和63年に「さっぽろふるさと文化百選」、平成16年には「北海道遺産：札幌苗穂地区の工場・記念館群」、平成19年には「近代化産業遺産」に指定されています。

なお、開館日及び時間については、毎月第2第4土曜日の13：30～16：00となっています。



## 桑園・JRふれあいコンサート

桑園・JRふれあいコンサートは、平成7年11月当社の本社ビルの桑園移転に伴い、地域貢献活動の一環として、ロビーを使用するコンサートを計画したのが始まりです。平成8年10月ピアノの名器「スタインウェイ」の寄贈のほか、桑園周辺企業7社（当時）からの協賛を受けて、本社移転1周年である平成8年11月28日に第1回コンサートを実施しました。

コンサート内容については、ピアノを使ったプログラムを中心にクラシック、ジャズなど多岐に渡り毎年7～8回程度開催しており、平成21年7月9日には、13年の時を経て、記念すべき第100回目のコンサートを開催しました。

なお、先日11月2日の開催をもって第105回となっています。



## 彫刻公園「ストーンクレージーの森」

彫刻公園「ストーンクレージーの森」は、世界的に有名な彫刻家「流政之先生」の監修によって平成14年に開園しました。ストーンクレージーの森は、散策路を含めて約1万㎡と広大な敷地の中に、流先生が作成した「もどり雲」「KACHI BACHI」「逢瀬の門」など彫刻28点が展示してあります。

周辺には、流山温泉駅の他、温泉施設、パークゴルフ場、キャンプ場など体験施設が数多くあります。

